

日本の海岸線を歩く会 行動計画書

報告者：横山泰一

1. 計画の概要

地域分類	紀伊半島・近畿ブロック
計画区間	スタート地点：熊野市駅
	ゴール地点：串本駅
実施期間	2013年11月25日～30日
概算歩行距離	110km

2. メンバー表

N o.	役割・分担	氏 名	ワケル期	備 考 (ワケルとの関係等)
1	リーダー	横山泰一	13	
2		住山 茂	12	
3				
4				
5				
6				

3. 歩行計画

	月日	出発地 ～ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備 考
1	25日	熊野市駅～七里御浜町役場前	11km	横山、住山	
2	26日	七里御浜町役場前～宇久井駅	24km	同上	
3	27日	宇久井駅～湯川駅	24km	同上	
4	28日	湯川駅～紀伊浦神駅	20km	同上	
5	29日	紀伊浦神駅～串本駅	26km	同上	
6	30日	那智大社など観光		横山	

4. 歩行ルート概要 (地図や概念図、歩行のポイント等)



他に計画書や資料があれば最後に添付して下さい。

添付資料

熊野灘に沿った海辺の道を歩きます。熊野街道（熊野古道・伊勢路・大辺路）を利用し、なるべく海辺の道を、出入りの複雑な褶曲した断崖状の海岸線は峠を越えながら浦里から浦里を訪ねながら、熊野灘のうまい魚介類を食べ、伝説と巡礼者の苦労を思い浮かべながら歩きます。

詳細行程表

月 日	行 程	宿 泊
第1日 11月25日（月）	熊野市駅 13:30 集合。 駅コインロッカー又は宿に荷物を預け出発 歩行約11km JR 熊野市駅—海岸へ出て南下—獅子岩—花の窟神社—七里御浜⇒JR 紀勢線またはバスで熊野市駅⇒宿 熊野古道伊勢路の海岸を歩く。七里御浜（しちりみはま）は熊野灘に面した浜で、日本の渚百選、日本の白砂青松百選、21世紀に残したい日本の自然百選の一つ。	ビジネスホテル平谷
第2日 11月26日（火）	24km 宿から熊野市駅前⇒JR またはバス⇒七里御浜—ウミガメ公園—紀宝町—熊野大橋—熊野速玉大社—新宮駅前（ホテルに荷物を預ける）—王子ヶ浜—熊野古道高坂道—三輪崎駅（旧道42号）—宇久井駅⇒JR 紀勢線またはバスで新宮駅⇒宿 熊野速玉大社を見物し、熊野川河口を通り、王子ヶ浜から三輪崎駅までは熊野古道中辺路ルート of 美しい海岸が見渡せる石畳の道を歩く。	ステーションホテル新宮
第3日 11月27日（水）	24km 宿から新宮駅⇒JR またはバス⇒宇久井駅—休暇村南紀勝浦（荷物を預ける）—駒が崎—白須鼻—ナキワノ鼻—赤色海岸—紀伊勝浦—紀ノ松島—湯川駅⇒JR で宇久井駅⇒宿（送迎車利用） 紀伊勝浦天満神社に大津波記念碑、補陀洛山寺に津波の碑がある。紀ノ松島の海岸美を堪能する。	国民休暇村南紀勝浦
第4日 11月28日（木）	20km 宿⇒JR またはバス⇒湯川駅—太地漁港—くじらの博物館—落合博満野球記念館—玉ノ浦—紀伊浦神駅⇒JR で宇久井駅⇒宿 森浦湾からの朝日は見もの。くじらの町太地を歩く。	国民休暇村南紀勝浦
第5日 11月29日（金）	26km 宿⇒JR またはバス⇒紀伊浦神駅—（道があれば）仏崎—耳ノ鼻—荒船崎—高浜—紀伊田原駅（田原川河口）—古座大橋—紀伊姫駅—橋杭岩—串本駅⇒JR で宇久井駅⇒宿 リアス式海岸の半島は尾根に道があり所々に海岸へ降りているが廃道との情報あり。どう歩くかは地元で情報を入手する。	国民休暇村南紀勝浦
予備日 11月30日（土）	那智大社、那智の滝などを見物して解散	